

「核兵器禁止条約」の早期実現を求める 新たな署名に御協力ください！

1945年8月、広島と長崎へ投下された人類史上最初の原爆は、言語に絶する大惨禍をもたらし、今なお多くの被爆者がその後障害に苦しんでいます。しかし、核兵器は依然として廃絶されず、全人類の生存が脅かされ続けています。

広島・長崎の悲劇が再び繰り返されることなく、世界中の市民が安全で文化的な生活を送ることができるよう、「核兵器のない平和な世界」の実現に向けて私たちの力を合わせましょう。

平和市長会議は2020年までの核兵器廃絶に取り組んでいます。

平和市長会議は、広島市と長崎市が中心になって1982年に設立された機構です。2011年12月1日現在152カ国・地域の5,092の都市(国内では1,085)が加盟し、都市と都市とが緊密に連帯して、核兵器のない平和な世界を実現するための活動を進めています。

具体的な活動の一つとして、2020年までの核兵器廃絶を目指す「2020ビジョンキャンペーン(核兵器廃絶のための緊急行動)」を世界的に展開しており、その主な取組が、私たちの住む街を核攻撃の目標にしないよう求める「都市を攻撃目標にするな(CANT: Cities Are Not Targets)プロジェクト」です。

2007年から開始したCANT市民署名活動による署名数は、皆様の御協力のおかげで、2010年5月の核不拡散条約(NPT)再検討会議までに102万筆となり、ニューヨークの国連本部に提出しました。平和市長会議では、2010年12月から、「核兵器禁止条約」の早期実現を目指した新たなCANT市民署名活動に取り組んでいます。

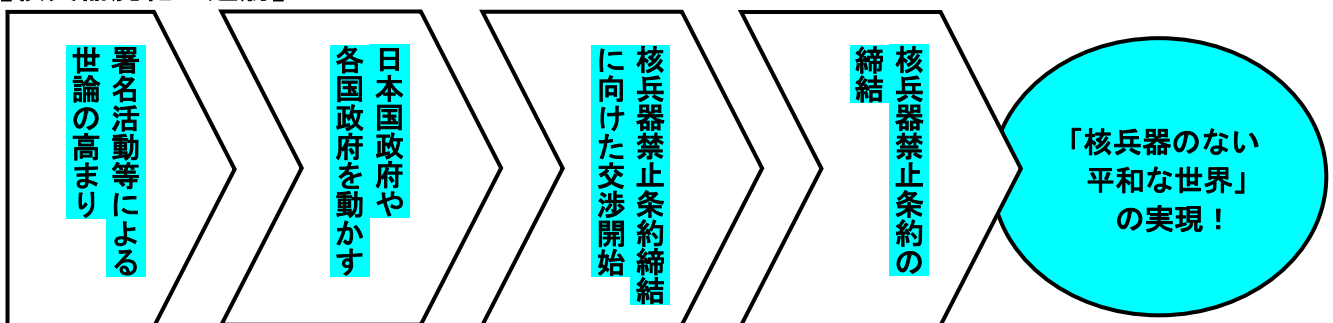
私たちの手で「核兵器禁止条約」締結への世界的な動きを創り出しましょう！

2020年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約であり、2010年5月の核不拡散条約(NPT)再検討会議の合意文書では、この条約について初めて言及がなされ、潘基文国連事務総長もその必要性を強調しています。唯一の被爆国である日本や各国政府が、「核兵器禁止条約」の締結に向けて交渉を開始するよう、私たち市民社会の側から、力を合わせて世論を盛り上げていきましょう。

お寄せいただいた署名は、平和市長会議が国連に届けます。地球市民の力を合わせて、早期に核兵器禁止条約を実現し、2020年までの核兵器廃絶を目指しましょう。

皆様の御協力をお願いいたします！

【核兵器廃絶の道筋】



2020年までの核兵器廃絶を目指して
「核兵器禁止条約」の早期実現を求める要請書



わたしたちは各国の指導者に要請します。

- 罪もない子供たちをはじめ世界中の全ての人々が核兵器の犠牲にならないよう、
核兵器廃絶に向けた真摯な取組を開始して下さい！
- 私たちが住む街が永久に核兵器の攻撃目標にならないよう、
「核兵器禁止条約」締結のための交渉を即時に開始して下さい！
- 全ての都市、全ての人間を、戦争により攻撃することをやめて下さい！

No	名 前	住 所
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

※ 上記の署名は、郵送、FAX 等で下記までお送り下さい。

※ 御記入いただいた個人情報、核兵器禁止条約の早期実現を求める目的以外には使用しません。

【署名の際の注意事項】

- ・ボールペンなど、文字の消えない筆記用具を使って署名して下さい。
- ・名前は略さず、フルネームでお願いします。
- ・国籍・年齢の制限はありません。
- ・10名に満たなくても結構ですので、可能な人数分の署名をお送り下さい。
- ・10名を超える場合は、恐れ入りますが、この用紙をコピーの上署名してくださるようお願いします。

【送付先】 平和市長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町 1-5 (公財) 広島平和文化センター平和連帯推進課内
TEL : (082) 242-7821 FAX : (082) 242-7452 E-mail : mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp